

東日本大震災を機にスタートした 大船渡市と台東区の小学生×東京藝大の「むすびの旗プロジェクト」 2025年制作の作品を松坂屋上野店で初お披露目いたします！



2026年3月4日(水)→4月7日(火)／松坂屋上野店

松坂屋上野店では 3/4(水)～4/7(火)、東日本大震災を機にスタートした「むすびの旗プロジェクト」による作品を館内外にて初お披露目いたします。

「むすびの旗プロジェクト」とは、東京藝術大学美術学部デザイン科が主催し、岩手県大船渡市内の小学校と東京都台東区の谷中小学校が毎年共同で大漁旗を制作するもので、松坂屋上野店が行っていた「むすびの旗ワークショップ」がもととなり、2014年に東日本大震災復興の意味も込めてスタートしました。この大漁旗「むすびの旗」の制作を通じて、大船渡市と台東区の小学生がお互いを知り、震災について理解を深めるきっかけとなっています。

12年目となる2025年は、松坂屋上野店のリクエストで「さくら」をモチーフに旗を制作。岩手県大船渡市立盛小学校、猪川小学校と東京都台東区立谷中小学校の約半年をかけた共同作業により、縦2m、横3mの「むすびの旗」が2枚完成しました。

3/4(水)～4/7(火)に松坂屋上野店で開催される「うえのさくらまつり」にて、この「むすびの旗」をメインビジュアルにした広告幕を掲揚するほか、8階で実物を公開、店内の各所に同デザインの装飾を施し、上野の街にお披露目いたします。

制作の様子



大船渡の小学生が桜の下絵を描く様子



思い思いの形で表現し、
絵の具で花を咲かせていきました



大船渡では鮮やかなピンク色の桜、
谷中ではソメイヨシノを思わせる白に近い桜をイメージ



縦約2m、横約3mの「むすびの旗」



広告幕(イメージ)

文字デザイン：大船渡市立立根小学校

【取材に関するお問い合わせ先】 大丸松坂屋百貨店 松坂屋上野店 首都圏 PR 広報
TEL 050-1782-1000 (大代表) 田中・宮原